
尾瀬ヶ原の植生 宮脇昭・藤原一絵著：B 5 版 152 頁，植生図（3 葉）と付表（25葉）を別冊として添付；国立公園協会発行；4500円（送料込）

尾瀬はわが国の代表的な高層湿原として，余りにもよく知られているが，近年，来訪者が増加してその破壊が問題になっている。著者等は1966年から調査を継続して，尾瀬の植生を概説するばかりでなく，破壊地に対しての植生復元についても考察している。

（里見 信生）